

Brown Bag Seminar

No. 058

オンライン
録画期間限定公開
(Zoom)
登録はこちら



2022
7.20 (水) 12:10
12:50

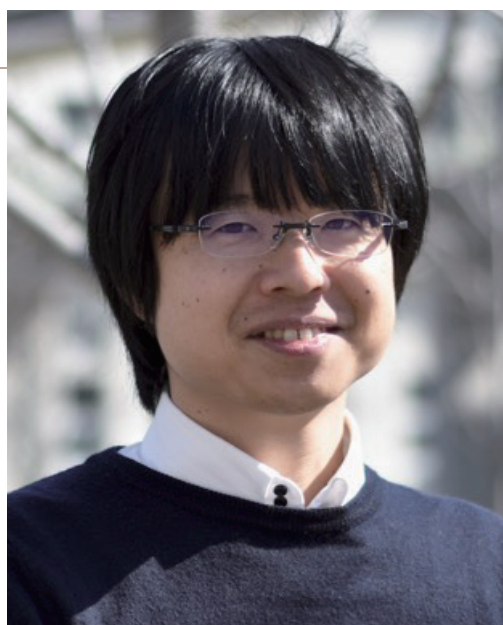
12:10-12:15 ◆ 演者紹介
12:15-12:40 ◆ プレゼン
12:40-12:50 ◆ 質疑応答

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_5jBN5YWqSpakZ5VAL6bFfw

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

機械翻訳の進化と語学教育

司会：横田 文彦 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)



内田 諭 准教授

言語文化研究院 言語環境学部門



ニューラルネットワークを使った深層学習の登場により、機械翻訳の精度は劇的に向上しました。Google Translate や DeepL など、手軽に使えるサービスが増え、社会においてその存在感をますます強めています。

本セミナーでは、機械翻訳の発展を簡単に振り返り、それが語学教育においてどのような役割を果たすのか、あるいはどのように使うのが効果的なのかなどについて議論します。

2013年に東京大学大学院総合文化研究科で博士号(学術)を取得。東京外国語大学特任講師を経て、現在、九州大学大学院言語文化研究院准教授。2019年に英語コーパス学会奨励賞を受賞。英語学・英語教育が専門で、主にコーパス(言語データ)を使った分析をしています。高校英語検定教科書の Vision Questシリーズ(啓林館)や『オーレックス英和辞典』(旺文社)などを執筆し、研究の成果を教育に結びつけられるように努めています。

Key Words

機械翻訳
英語教育
DeepL